

平成18年度 業務部門二酸化炭素削減モデル事業 採択事業一覧

事業者	事業概要	補助内定額 [円]	CO2削減効果※1 [t-CO2/年]	費用対効果※2 [円/t-CO2]
株式会社 梅の花 (22店舗)	・天井ファンを導入し、空気を強制対流させることで、熱伝導効率[空調熱源]の向上を図る。 ・熱伝導効率の向上により、空調機稼働抑制(二酸化炭素削減)を行う。	14,088,000	549	1,283
株式会社ジョナサン (20店舗導入)	【新規店舗】 ・高効率厨房機器(電化厨房機器)の導入 ・排気ファン省エネ制御の導入 ・窓ガラス断熱強化の導入 ・LED看板の導入 ・高効率給湯システム(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)の導入 【既存店舗】 ・高効率厨房機器(電化厨房機器)の導入 ・トランシーバー変圧器の導入	19,740,000	368	4,684
株式会社 すぎのや (5店舗導入)	・高効率厨房機器(電化厨房機器)の導入 ・ゾーン別排気システムの導入 ・高効率給湯システム(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)の導入 ・高効率空調システム(ピークカット型エコアイス)の導入	19,800,000	282	5,525
株式会社リンガーハット (30店舗導入)	・高効率厨房機器(電化厨房機器)の導入 ・高効率給湯システム(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)の導入 ・高効率照明器具(白熱灯・蛍光灯から高効率蛍光灯)の導入	101,298,000	1369	6,870
株式会社 板東太郎 (4店舗導入)	・高効率厨房機器(電化厨房機器)の導入 ・高効率給湯システム(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)の導入 ・高効率空調システム(ピークカット型エコアイス)の導入	11,507,000	133	7,109
(株)モスフードサービス (5店舗導入)	・店舗の照明を外光や時間に合わせてコントロールする自動調光システムの導入	1,816,000	14	8,945
日本マクドナルド株式会社 (30店舗導入)	・超省電力高効率ガス空調システム(ガスヒートポンプマルチ)及びガスマイクロコージェネレーションを組み合わせ導入。	82,333,000	568	11,150
株式会社ゼンショー (「すぎ家」、6店舗導入)	・高効率厨房機器(電化厨房機器等)の導入 ・高効率給湯システム(CO2冷媒ヒートポンプ給湯器)の導入 ・省エネ型エアコンの導入 ・高効率受電設備の導入	9,206,000	78	11,806
	合計	259,788,000		

※1 CO2削減量は各事業者による試算

※2 削減費用とは補助金額を耐用年数を通じた二酸化炭素の総削減量で除した値

※補助率は1/3